

2020年度 第23回北海道 U-18女子サッカー選手権大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ JFA第24回全日本 U-18女子サッカー選手権大会北海道大会 開催要項

- | | | |
|----|------------|---|
| 1 | 主 旨 | 北海道における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与すること、さらに、クラブチームの増加、活動の活性化を目的として本大会として実施する。 |
| 2 | 名 称 | 2020年度 第23回北海道 U-18女子サッカー選手権大会 兼 JOC ジュニアオリンピックカップ JFA第24回全日本 U-18女子サッカー選手権大会北海道大会 |
| 3 | 主 催 | 公益財団法人 北海道サッカー協会 |
| 4 | 主 管 | 小樽地区サッカー協会、(一社)札幌地区サッカー協会 |
| 5 | 後 援 | 北海道、北海道教育委員会、公益財団法人北海道スポーツ協会 |
| 6 | 期 日・会 場 | 2020年9月26日(土)～27日(日)
小樽市望洋サッカー・ラグビー場(小樽市朝里川温泉1丁目143番地)
2020年10月4日(日)
札幌市白旗山競技場(札幌市清田区真栄 502 番地) |
| 7 | 参 加 資 格 | (1) (公財)日本サッカー協会に女子登録した加盟チームであること。
北海道高等学校体育連盟加盟チームを除く。
(2) 2002年(平成14年)4月2日から2008年(平成20年)4月1日までに生まれた女子選手であり、2020年8月25日までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。但し、北海道高等学校体育連盟加盟選手を除く。(一部例外対応あり、下記(6)参照)
また、中学生以下の選手だけの大会参加申込は不可とする。
(3) クラブ申請制度の適用:(公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人数も可)については、所属チームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。但し、参加する選手について以下のすべてを満たしていること。
①上記(2)を満たしていること。
②下記種別区分の所属すること。
(ア)参加チームの種別区分が「Lリーグ・一般・レディース・大学」の場合:同一「クラブ」内のチーム登録区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学生)」のチーム
(イ)参加チームの種別区分が「高校」・「クラブ(高校生)」の場合:同一クラブ内のチーム登録区分「中学」・「クラブ(中学生)」のチーム
③本大会の予選を通して、他のチームで参加(参加申込)していないこと。
(4) 外国籍選手:5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
(5) 移籍選手:予選から全国大会に至るまでに、同一選手が移籍後再び同一大会に出場する事はできない。
(6) 例外対応:11名に満たない場合に限り、参加申込合計18名になるまで、同年度の全日本高等学校女子サッカー選手権大会(予選を含む)に参加申込した選手を除き、同一チーム内の北海道高等学校体育連盟加盟選手も参加申込することができる。 |
| 8 | 参加チーム及びその数 | 参加資格を満たしたチームの自由参加とする。 |
| 9 | 競 技 規 則 | 大会実施年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。 |
| 10 | 競 技 会 規 定 | 以下の項目については本大会の規定を定める。
(1) トーナメント方式により優勝以下第3位まで決定する。(3位決定戦は行わない) |

- (2) 試合時間は80分とする。ハーフタイムのインターバルは、前半終了から後半開始まで10分間とする。但し決勝戦において勝敗が決しない場合は20分間の延長戦を実施しそれでも決定しない場合にはPK方式により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバル: 5分
PK方式に入る前のインターバル: 1分
- (3) 参加チームが4チーム以下の場合は、総当たり戦にて行う。
 - ①総当たり戦の試合時間は、60分とする。
 - ②総当たり戦の勝者には、勝-3、引分-1、負-0の勝点を与える。
 - ③総当たり戦の順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チーム同士の対戦結果、全て同じ場合には、PK方式で決定する。
- (4) 大会使用球はモルテン製社ボール「5号球」とする。
- (5) 競技者の数
 - ①競技者の数: 11名
 - ②交代要員の数: 9名
 - ③交代できる数: 9名の交代要員の中から5名までとする。
 - ④ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 3名以内
- (6) 選手交代回数の制限
 - ①選手交代は後半の交代数を3回までとする。
(1回に複数人を交代することは可能)
 - ②前半、ハーフタイム時の交代は上記の回数に含まれない。
 - ③延長戦で、後半に3回選手交代を行った場合でも、交代枠が残っている場合は選手交代を行うことができる。
- (7) 役員の数
テクニカルエリアに入ることができる役員は、参加申込書に登録した6名以内とする。
- (8) テクニカルエリア: 設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度だた1人の役員が伝えることができる。
- (9) ユニフォーム
 - ①(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程(2019年7月11日改正)に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
※(公財)北海道サッカー協会ホームページに掲載
 - ②ユニフォーム(シャツ・ショーツ・ソックス)については、正の他に副として、正と色彩(濃淡)が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること(FP・GK用共)。(公財)日本サッカー協会に登録されたものを原則とする。シャツの色は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - ③シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号については付けることが望ましい。
 - ④ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
 - ⑤ユニフォームへの広告表示については(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- (10) マッチコーディネーションミーティング(監督、感染対策担当者が出席すること。感染対策担当者は監督と兼ねることができる。)
 - ①各チームは競技開始80分前までに競技場に到着し本部から必要書類を受け取り、健康チェックシートを提出すること。
 - ②各試合競技開始60分前に所定の場所で実施する。
 - ③メンバー提出用紙を、出場選手の選手証と共に提出すること。
(ユニフォームカラーは未記入のこと)
 - ④両チームのユニフォームを決定する。
(ユニフォームを正副一式持参すること)

- ⑤諸注意事項の説明等を行う。
- (11) その他
- ①第4の審判員の任命:行う
- ②負傷者の対応:主審が認めた場合のみ最大2名ピッチへの入場を許可される。
- ③熱中症対策及び感染症防止対策として Cooling Break または、飲水タイムを採用する。
- 11 懲 罰 (1) 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (2) 大会規律委員会の委員長は、女子委員長とし委員については委員長が決定する。
- (3) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- (4) 本大会において退場を命ぜられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会で決定する。
- (5) 開催要項に記載事項にない罰則に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 12 参 加 料 25,000円(消費税込)とする。
- 13 参 加 申 込 参加チームは、以下の手続きを期日までに完了すること。
- (1) 参加申込書・プライバシーポリシー同意書の提出
 所定の用紙をEメールで申込先A宛に提出する。
 * 申込みを受けた地区協会は Kick off にて登録状況を確認し、申込書データを申込先 B および C 宛に提出すること。また、プライバシーポリシー同意書を B 宛に提出すること。
- (2) 大会参加料は、申込締切日までに指定口座(7)へ納入すること。
- (3) 親権者同意書は、郵送で申込先 B 宛に送付すること。
- (4) 申込締切日 2020年8月25日(火) 17:00必着
- (5) 参加申込書に登録し得る人員は、各チーム役員6名、選手30名を最大とする。(ポジションを、GK、DF、MF、FWと記入すること。)
 参加申込後の役員の変更は可能とし、変更後の参加申込書を大会前日までに下記へ送付すること。
- 9月26日(土)～27日(日)分:所属地区サッカー協会、小樽地区サッカー協会
 10月4日(日)分:所属地区サッカー協会、
 札幌地区サッカー協会(taikai-sfa@sfa-rc.net)
 中川女子委員長(ryoko92851325@herb.ocn.ne.jp)
- (6) 申込先
 A: 所属地区サッカー協会
 B: (公財)北海道サッカー協会
 〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
 北海道フットボールセンター内
 TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
 C: 小樽地区サッカー協会
 〒047-0034 小樽市緑2-28-17 永坂 正 気付
 TEL/FAX 0134-33-9082 E-mail: ayano217@cocoa.ocn.ne.jp
- (7) 参加料納入口座
 銀行名 北洋銀行 奥沢口支店
 口座名 小樽地区サッカー協会 理事長 柴田靖士
 口座番号 普通 3259563
 * チーム名、監督名を記入の上振込みすること。
- 14 組 合 せ (1) 前年度、優勝及び準優勝チームはブロックシードする。
- (2) 上記以外のチームにおいてはフリー抽選とする。

以上(公財)北海道サッカー協会において厳正なる抽選を行う。

※抽選結果は(公財)北海道サッカー協会HP(<http://www.hfa-dream.or.jp>)

大会情報・女子/レディース&ガールズで確認すること。

- 15 帯同審判 (1) 出場チームは、2級以上の公認審判員を1名以上帯同させること。帯同する審判員の氏名、資格等を参加申込書に記載すること。監督・コーチの兼務不可とする。
(2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたらせるものとする。
(3) 審判員を帯同できないときには、17,000円を主管協会に参加料と同時に納入すること。
- 16 選手証 (公財)日本サッカー協会および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を原則として持参しなければならない。ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの。また、スマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。
※本大会においては試合前に選手証の一覧を印刷したものを基本として、エントリー用紙と合わせて大会本部に提出すること。
- 17 選手変更
追加届 参加選手の変更は、所定の用紙(登録選手変更・追加届用紙)に記入し、9月8日(火)17:00までに各所属地区協会から(公財)北海道サッカー協会と小樽地区サッカー協会にEメールで送付すること。これ以降の変更は認めない。
- 18 開会式 実施しない。
- 19 閉会式 決勝戦終了後会場にて行う。
- 20 表彰 (1) 優勝、準優勝、第3位には、表彰状を授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式は、決勝戦終了後に行う。なお、第3位は、準決勝終了後に試合会場で行う。
- 21 傷害補償 大会参加にあたっては、各チームは大会参加前にスポーツ傷害保険等の加入手続きを済ませること。
例) (公財)スポーツ安全協会北海道支部 TEL 011-820-1709
大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。
- 22 その他 (1) 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
(2) 大会参加チームは、新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインやチェックリストに沿って行動し、感染拡大の予防に努めること。なお、大会の途中で関係者から感染者が出た場合は、本大会運営委員会において協議の上、対処する。
(3) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本大会実施委員会(主管地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で構成)において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
(4) 優勝チームには、2021年1月3日から大阪府堺市で行われるJFA第24回全日本U-18女子サッカー選手権大会への参加を義務づける。
(5) 準優勝チームには、2021年1月9日(土)から群馬県で行われる日本クラブユース女子サッカー大会(U-18)への参加資格を得られる。準優勝チームが、日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録をされていない場合は、加盟登録している次の上位チームへ参加資格が移行される。詳しくは別紙参照。